

陣ヶ岡丘陵地周辺 - 池・湿地・水路 -



山ぎわの水田



池が陸化した湿地



林の中にある湿地

選 定 理 由 ・県レッドデータブック掲載種（県RDB種）が多種確認されている

県レッドデータブック掲載種数： 34種（面積約190ha）

| | |
|---------------------|---|
| 自然の概要 | 丘陵斜面の下に点在する浅い池や湿地が、ミズキノシタなどの湿性植物や、オオコオイムシやネアカヨシヤンマなど水生昆虫の生息・生育地になっています。また、湧水のある山ぎわの水路には、清流を好むホトケドジョウが生息しています。 |
| 保全すべき主な環境 | 湧水湿地、池、小川（湧水の流れ込む水路） |
| 自然保護関係法の指定 | 越前加賀海岸国定公園（一部） |
| もっと詳しく知りたい人へ | みどりのデータ・バンク総括報告書,p63-66[東尋坊雄島地区] |

該当地の位置



里の生き物紹介 ホトケドジョウ（コイ目ドジョウ科）

ドジョウの一種ですが、全長は4～6cmと小型で、ひげが8本（ドジョウのひげは10本）あります。ドジョウは比較的汚れた水質の場所でも、泥があればすめますが、ホトケドジョウは湧き水のあるきれいな小川にすみます。

ホトケドジョウがすむような小さな湧き水はあまり目立たないため、気づかれずに埋め立てられたり、コンクリートで覆われたり、水質が悪くなるなどして減ってきています。

保全すべき環境に生息・生育している生物



ホトケドジョウ
県域絶滅危惧 類
湧水を水源に持つ細流、水路や池の砂れき底や泥底に生息



メダカ
県域絶滅危惧 類
池と沼、河川下流部の岸辺、水田とその用排水路に生息



ミズキノシタ
県域絶滅危惧 類
池沼、ため池、河川、水路に生育



ネアカヨシヤンマ
県域絶滅危惧 類
ヨシやマコモ、ガマが繁茂した沼池、特に周辺に森林がある丘陵地の沼に生息



オオコオイムシ
県域準絶滅危惧
水生植物が繁茂した浅いため池、湿地、休耕田に生息